

## 【交通・道路】

### 31. 市民バスについて

Q：市民バスについて日中ほとんどお客がいない。バスを小型化して運行する考えはないか。

A：現在運行について見直し作業中である。お客は朝夕が多く昼間は少ないが運行しなくてはならない。また、運行の委託先の統一、サービスの統一、財源についても検討している。（政策企画部）  
もっと利用していただくにはどうするかということも考えねばならない。そのために時間帯、路線をもっと検討する。（市長）

### 32. 市民バスの利用率について

Q：市民バスの利用度について教えて欲しい。

A：月に3000人。237,000人の利用現実がある。

### 33. 市民バスの運行について

Q：市民バスについて北大西自治会は加茂橋北詰めまで出なければならず非常に不便だ。

A：今年度バスの運行について見直しを行うこととしている。北大西自治会内へは鉄橋や狭い踏み切りがあり、バスが入るのが難しい。今後はバスの大きさを組み合わせるなど考えたい。（政策企画部）

### 34. 市民バスの運行について

Q：子どもが部活動終了後、バスを利用した際、自宅の前で停留所があるにもかかわらず、降ろしてもらえなかったが。

A：加茂の地域バスはフリー乗降ができるが、広域路線バスはできない。加茂の地域バスでそのようなことがない様対応する。（政策企画部）

### 35. 市民バスの運行について

Q：バスについて、本谷集落（掛合町）は高齢者が多く婦人さんが多い。大東の病院に行くため、広域路線バスの1便に接続するよう対応してほしい。

D：特に一便に間に合うよう対応していただきたい。11時の受付けに間に合わせたいのです。

A：大変貴重な意見なので先ほどのスクールバス接続の問題と併せまして担当課に報告し、検討させていただきます。（政策企画部）

### 36. 市民バスの運行について

Q：雲南バスについて、松江まで1日3回程度行くことができないか。

A：バス交通については、旧町村のバス交通および広域バスが運行している。旧町村の運行形態を維持しているが、不均衡が生じている。バス対策の検討会を設けて均衡ある形態について検討に入ろうと思っている。松江市に向かっては、大東から一畑バスが運行している。これも赤字路線で補助を行っている。運行を計画した場合民間圧迫等の問題も起こり撤退という問題も起きかねない状況である。松江市等への乗り入れについては非常に難しい問題である。今は一畑バスに連結することができるかどうか検討してみる。（内田助役）

### 37. 市民バスの運行について

Q：吉田大東線の波多からの接続の有効な手段を要望します。スクールバスは、早められない状況である。波多住民の足の確保をお願いします。運行ダイヤの変更を含め検討をお願いします。

A：バスの関係は、政策推進課で担当しております。各町で工夫して運行している状況です。吉田大東線バスへのだんだんタクシーの接続について事務局で検討している。来年4月新ダイヤの運行を目指している。(政策企画部)

### 38. 市民バスの路線延長について

Q：路線バスは重要であると認識し、存在に喜んでいる。継続を願うことは当然であるが、更に移動手段を持たない人の実体を踏まえた運行確保を切に願う。上山自治会の小川内地区への延長対応や、仁多町への接続も確保して欲しい。

A：10月1日から広域路線バスも運行している。更なるルート検討や既存ルートとの組み合わせを考えるべきと考える。H17から考え、取り組んでいる。合併効果と位置づけている。

現在、既存24路線を見直し中。H18. 4. 1に新ダイヤを検討中。1町対応ではなく2町間共用対応で効率化ができないか・・・と、サービス増と経費減を狙っている。

### 39. だんだんタクシーの土日運行について

Q：だんだんタクシーの土日祝日の利用について要望します。利用できない理由について伺います。

A：掛合町は、だんだんタクシーが旧町からそのまま引き継がれ土日に運行されていない。土日、便数やサービスに差がある。来月早々に見直しの会議を開催します。(政策企画部)

### 40. 頓原バスの運行継続について

Q：頓原バスの継続運行及び存続要望していただきたい。

A：飯南町バスについては、陳情があり運行要望を行い現在に至っている。秋の見直しは初めて聞いた。引き続き飯南町に要望する。(政策企画部)

### 41. スクールバスと市民バスの接続について

Q：スクールバスが市民バスに接続できていないので不便を感じている。こうした状況の連絡がない。

A：スクールバスと市民バスの接続について、市民バスは現在23路線ある。運行日、便等サービスの格差がある。市民の要望も踏まえ、今後適正かつ効率的な運行を図るため担当者によるバス対策会議を設置し検討を図ることとしている。対策会議には中国運輸局、島根県の交通対策課をアドバイザーに招き、バス関係職員の合計11名で構成し検討することとしている。一方で、雲南市公共交通対策協議会は委員13名の、助役、教育長、議員、地域委員会、バス利用者等で構成する。対策協議会と対策会議で平行して検討し、18年度以降の計画を策定し、実施することとしている。(政策企画部)

### 42. デマンドバスについて

Q：都市部ではデマンドバスというシステムがある。また、このシステムでなくとも基地局へ電話連絡すれば回ってもらえるというシステムを検討していただけないか。

A：掛合の方でだんだんタクシーというデマンドシステムを採用している。これらを含めて検討したい。(政策企画部)

#### 43. 公共交通機関の確保について

D：本谷集落（掛合町）は、一人暮らしの女性が免許のない方が多い、一日でも1時間でも早く対応していただきたい。

#### 44. スクールバスの運行について

Q：温泉幼稚園PTAの会長をしている。教育について若干聞きたい。ダム工事が始まればたくさんの人が全国から来るが、どんな人が来るか分からない。どこで犯罪が起きるか分からない。また、道路もきちんと整備され車の速度も速い。子供達が安全に登校できるように是非スクールバスの運行をお願いしたい。市民バスをスクールバスとするとか（時間帯で）できないのか。登校中に何かあった場合誰が責任をとるのか。防犯ブザーを持っているが、民家がない部分が多い。安全面に対しての配慮をお願いしたい。

A：スクールバスの要望については、市民バスでの提案もあったが、今後の検討課題としたい。学校等で登下校の取組みをして頂いているが、地域のボランティアも期待しながら教育委員会としても検討したい。（教育委員会）

#### 45. バスセンターの管理について

Q：バスセンターについて、夜暗い。私の会社はバスセンターの前にあるが防犯灯を2基つけている。バスセンターの利用者が困っている。常夜灯を2基増設して頂きたい。冬場は真っ暗である。自動販売機があるので保安上、治安上明るくする必要があるのでないか。（新市）

A：バスセンターの管理等については総合センターが実施している。今週のところで調査をし、できるだけ意に添うように実施したい。（総合センター）

#### 46. 広域バスのバス停案内について

Q：広域路線バスに乗ったが、車輻にバス停案内がない。時刻表もない。ある程度土地勘がある人のみへの対応ではなく、各地の案内等も加えた対応をすべきだ。

A：同感だ。今はあまりにお粗末です。早急に改善対応します。

#### 47. 高速道簡易ICの設置について

Q：県道出雲仁多線沿線に中国横断道木次三刀屋～吉田掛合間への進入路（簡易インターチェンジ）を要望しているが、検討していただきたい。

A：簡易インターチェンジは市の負担となる。国交省、県へ設置を許可するよう要望しているが、国交省は早く三次まで開通することが第1と考えている。木次三刀屋～吉田掛合間開通と同時とはならないが、簡易インターチェンジを設置するよう市として要望している。（建設部）

#### 48. 柳橋の拡幅について

Q：この4月から幼保一元化施設が完成し、通園することとなったが、子どもを車で送り迎えをする場合、交通安全上の理由から大分遠回りして進入する経路がとられて不便を感じている。その対策として柳橋を4車線に拡幅してもらおうよう、国に要望してはどうか。町は赤川で分断されており、これが実現すれば町の活性化にも繋がると思う。三刀屋では国道54号線の三刀屋トンネルの交通事情からもう1本トンネルが掘られることになった。このことからなんとか要望していただきたい。

A：幼保一元化施設を建設するに当たり、通園方法について保護者とも検討した。く現在のところ皆さんの協力のお陰で懸念された渋滞等もなく、スムーズに行われていると聞く。これからもできるだけ協力いただきたい。(教育長)

4車線拡幅にはかなりの経費がかかり、国の財政事情も悪化している中、その実現は難しいと思われる。(総合センター)

三刀屋トンネルについては長年にわたって飯石郡の町村長会で要望してきた経緯がある。この件に関してもできる限りの努力をしていきたい。(影山助役)

#### 49. 松江木次線の改良について

Q：主要地方道松江木次線の海潮小学校から大東の境まで道路が狭く事故も多い。早急に改良事業に取り組んでほしい。

A：7月に県に対する要望会があるので、更に強力に要望していく。また、これまでの道路愛護作業についても引き続きよろしく願いたい。ハートフルロードしまねボランティア制度もあるので活用してほしい。(30円/m) (建設部)

#### 50. 松江木次線の改良について

Q：県道松江木次線の改良については忌部地内が遅れている。松江市、県にどのような要請活動をしているのか。

A：H17は乃白工区の工事を集中してやると聞いている。東忌部工区の用地は地権者の了解を得ていると聞いている。引き続き期成同盟会の強力な要望活動を展開したい。(建設部)

#### 51. 玉湯吾妻山線の改良について

Q：県道玉湯吾妻山線奥遠所地内の整備計画はどうなっているか。

A：玉湯吾妻山線遠所工区については、重点路線として指定し平成17年度工事に着手する。これから地元協議をするので協力願う。(建設部)

#### 52. 玉湯吾妻山線の改良について

Q：玉湯吾妻山線通行量も多く、狭くて危険な箇所もある。早急な全線改良工事着手を願う。

A：平成17年度通過交通量調査がまもなく始まる。県においては投資効果ができるように改良方針等が検討される。土地問題を含め、県・地区の皆様と考えていきたい。(建設部)

#### 53. 安来木次線の改良促進について

Q：土木の予算が厳しく、橋げたが19年度の予定と聞いているが、これは待たざるを得ないことである。が堀江センター長宅の下から埋蔵文化財が出たということで途中が切れておる。これもいっしょにやって頂かないと貫通しない。そのところの情報があるか。まだであれば、努力願いたい。

A：安来木次線は22年度、中久野工区の完成をめざしている。当初計画に比べ2,3年遅れるというスタイルである。遺跡が出たところの切り取りについて、19年度に完全に供用開始できるかどうかは不明である。(建設部)

#### 54. 大東東出雲線の改良について

Q：県道大東東出雲線の改良が中断しているが、今後の見通しはどうか。

A：県もあれもこれもではなく重要な生活路線を集中して整備し、終われば次の路線整備に取り掛かる方針である。整備中止ではなく、休止であるので、要望活動を一緒になって強めてほしい（建設部）

#### 55. 上久野大東線の改良について

Q：県道上久野大東線の改良がストップしている。大東町の中でも塩田は山間の地域であり合併によりこれ以上過疎に拍車がかからないように現状を認識いただき道路整備に力を入れてほしい。

A：大東町は環境整備が遅れている。H17の普通建設事業費44億円の88%を継続事業に当てている。配分は大東が32.9%、加茂が3.9%、木次が25.8%、三刀屋が13.0%、吉田が14.6%、掛合が3.1%と環境整備の平準化に取り組んでいる。（市長）

県予算も厳しく県道も幹線改良を先行させている。H17は主要地方道では飯田の跨線橋、安来木次線中久野工区、出雲大東駅周辺、出雲大東線大東下分工区、一般県道では玉湯吾妻山線遠所工区である。大東東出雲線、上久野大東線はしばらく休止扱いである。しかし、仕方がないではなく、今後も休止路線の整備要請に努力したい。（建設部）

D：人が多いところの効果とか利便性ばかりではなく、きめ細かい対応願いたい。

A：市道ならもっとこちらの都合で小回りがきくのだが。地方交付税と同じように都会と地方の論理になってはいけない。生活路線であることを見失わないように知恵と工夫で対応しなければいけない（市長）

#### 56. 宮内掛合線の改良について

Q：県道宮内掛合線測量以降進んでいないがどうなっているのか。

A：一般県道宮内掛合線の改良について、国道54線から320mが残っている。経過としては、平成14年度に測量調査し、平成15年度に国土交通省と協議が終了している。平成16年度の事業実施するようになった段階で県の財政も厳しい。県も継続事業の効果をだすため、選択の集中ということで路線の見直しが図られた。県道宮内掛合線は、現在休止となっている。計画はそのままで予算がつかず進んでいない。なくなったわけではないので、引き続き要望を行っていく。

#### 57. 掛合大東線の改良について

Q：県道掛合大東線の要望をお願いしたい。長年要望しているが、最近までの工事は景山県議時代で例年500万円程度進んでいたが、現在は予算もついていない。少しずつでも進めていただきたい。

A：県道掛合大東線の改良は、思いは同じである。他の路線同様に要望活動を行っていきたいと思っています。県も大変な状況でございますのでご理解をいただきたい。（内田助役）

#### 58. 踏切の改良について

Q：幡屋地区には踏切が3箇所あるが、1車線である。改良するようJR西日本に働きかけることを検討してほしい。

A：踏切の幅を広くすると、安全対策上厳しくなるし、市内の他の踏切でその幅をカットするよう要請される。JRは安全対策上踏切をなくしたいのが本音である。道路行政上、踏切は難問である。（内田助役）

D：踏切の件、積極的に取り組んでほしい。

## 59. 市道改良について

Q：市道について、郡は、現在は5集落120戸ある地域内は2車線の道路がある。国道へ出るのは不自由である。下郡から十日市への道を要望します。奥明と大志戸の道ですが、利用が多い道ですかカーブもきついので、改良を要望します。

A：市道の改良について、旧町村からの継続路線がたくさんあり、継続を早く実施し、新改良路線は、目途がたってから実施する考えである。市内の均衡も考えて実施したいと思っている。(内田助役)

## 60. 下熊谷地区道路改良等について

Q：下熊谷周辺の道路・枝線の改修は今後どうするのか。二間川の排水路管理については、市が管理すると区切りをしたほうがいいのか。また用地買収後のサポートがない。

A：54号改修は昨年完成した。近辺の商業集積、サンライン西側の要害2号、北側の要害6号は今年完成予定。地権者へのサポートについては謝りたい。パチンコ店等残っているところの完成後、挨拶に行きたい。二間川については樋門と河川下から順々に改修。(建設部)

## 61. 道路改良について

Q：19年度は、マイナスの財政見込みになっている。出来山道路、宮内掛合線の寺谷地内のふるさと農道の3年計画はどうなるのか。

A：宮内掛合線が一番の懸案であると思います。これについては、現状のとおり建設部に伝えている。今後の努力を待ちたいと思っているところです。寺谷地内はふるさと農道に方向転換をして順調に進んでいる。ふるさと農道、出来山道路については、できる限り急いで対応したいと思っております。(影山助役)

## 62. 道路補修について

Q：314号から南通り線に入るいないの辺り、水溜りができるので直してほしい。

A：センターと協議して対応する。(建設部)

## 63. 街路樹の管理について

Q：新市東下についてだが、体育館からの道にさつきが植えてある。以前は自治会で剪定を行っていたが、去年は木次町で行って頂いた。自治会では手に負えない。今年も引き続き行って頂きたい。

A：さつきの剪定については、通学路でもあり今年も専門家をお願いして剪定を行う。(総合センター)

## 64. 県道の除伐作業について

Q：県道の開通(上山線)を願っている。草が繁茂するこの道は通学路でもある。年に1度「かげきり」対応をしてもらっているが、2度以上の対応は願えないか?自治会としても4年以上の「かげきり」等のキャンペーン実績もあるが対応方法を市と検討したい。

A：市民の力に依るべきところが多いと考える。地域振興補助金や中山間地直接払の活用もできる。県道杉戸仁多線の工事そのものに関しては県が見直しを進めている。H17年は60m改良工事を進める。仁多地内では整備なし。未来は財政状況によって対応が為される。現在350mの2車線化を曾木地内で実施中。

H17年度はハートフルロード事業がある。500mを1m高さ法面对応で3万円となる。市内24団体（吉田は5団体）申し込みがある。〆切は6月6日  
平成16年度は矢入線の行政対応を実施するも、H17はできない。地元と協議しながら進めたい。

#### 65. 除草作業の助成について

Q：昨年町道の除草に金をいただきました。3Km200mを5戸で実施し、非常に大変である。除草剤を使つては、自然体系を変えることにつながる。今年も助成金をいただけるのか。

A：市道の除草の関係は、先般、昨年同様の契約を行いました。コミュニティから連絡があると思います。昨年は、23円/mの単価から今年度は県の30円/mにあわせました。財政も厳しいところです。みなさまのご理解とご協力をお願いします。（総合センター）

#### 66. 林道の除草作業について

Q：林道の草刈りは市ではどのように取り組むのか？

A：村の時と同様に市が対応する。

#### 67. 道路の維持点検について

Q：職員の通勤路ぐらひは地元から修繕要望が上がる前に修繕対応等管理ができないのか。

A：道の管理等については、職員に周知徹底し迅速な対応を心がけるようにしたいと考える。（影山助役）

#### 68. 道路パトロールについて

Q：市の道路パトロールはあるか。

A：道路の維持・管理は各センターで対応している。道路パトロールは今のところ考えていない。（建設部）

#### 69. 除雪の対応について

Q：除雪の苦情について、今年から除雪業者が変わったようです。事情が把握できていないようです。道路事情に詳しい方で対応していただきたいと思います。側溝へ除雪され、道路に水が出たりした。

A：除雪について、県道の除雪業者が昨年変わっており、掛合総合センターにも苦情の連絡があり、県土木事務所へ連絡したところです。遠慮なく掛合総合センターへして下さい。市道の方も運転手を変更いたしました。なかなか新しいオペレーターが見つからない状況です。私どもが把握していない状況もありますので、誰か良い方を紹介していただきたいと思います。（総合センター）

除雪については、そういったことがないように業者へ話したいと思います。すぐに総合センターへ連絡いただきますようお願いします。（市長）